



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年1月31日

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社

（コード番号：4547 東証第1部）

（URL <http://www.kissei.co.jp/>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 神澤 陸雄

問合せ先責任者 役職名 財務管理部長 氏名 佐藤 公衛 （TEL：(0263) 25 - 9081）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況（百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期 第3四半期	45,927	1.5	1,825	66.7	2,566	54.0	1,775	59.7
17年3月期 第3四半期	46,648	4.1	5,487	5.9	5,581	14.6	4,401	14.4
(参考) 17年3月期	60,933		5,516		5,813		4,734	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期 第3四半期	32	69	29	13
17年3月期 第3四半期	80	97	70	41
(参考) 17年3月期	86	47	75	53

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期における業績は、売上高459億2千7百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益18億2千5百万円（前年同期比66.7%減）、経常利益25億6千6百万円（前年同期比54.0%減）、四半期純利益17億7千5百万円（前年同期比59.7%減）となりました。

医薬品事業の売上高は434億4千1百万円（前年同期比1.4%減）となりました。平成16年5月に新発売いたしました糖尿病治療薬「グルファスト錠」及び昨年9月に新発売いたしました唾液分泌促進薬「サラジェン錠」の育成を図るとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしました。主にライセンスアウト等に伴う技術料売上が減少いたしました。また、その他事業の売上高は24億8千6百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

利益面では、売上高の減少に加え、製商品構成の変化などにより売上原価が増加し、また新製品育成に伴う医薬情報活動のための諸経費や広告宣伝費などを引き続き積極的に投入いたしましたほか、昨年12月に日本ケミカルリサーチ株式会社との間で締結いたしました腎性貧血治療薬（遺伝子組換えヒトエリスロポエチン）の共同開発及び国内での販売権取得に関する契約に基づく費用計上をいたしましたことから、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに大幅な減益となりました。

研究開発面では、グルファスト、サラジェンの効能追加等の開発を推進し、グルファストにつきましては昨年10月に -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法の効能追加申請を行い、サラジェンにつきましては

昨年12月にシェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善の効能追加申請を行いました。また、第相臨床試験を第一製薬株式会社と共同で実施し、平成16年6月に承認申請いたしました当社創製品であります前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「シロドシン（一般名）」につきましては、本年1月23日に厚生労働省より製造販売承認を取得いたしました。当社と第一製薬株式会社は排尿障害改善薬「ユリーフカプセル」として薬価基準収載後の発売を目指しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期 第3四半期	170,154	124,332	73.1	2,290 02
17年3月期 第3四半期	162,705	119,738	73.6	2,203 70
(参考) 17年3月期	164,943	120,085	72.8	2,210 01

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期 第3四半期	2,834	863	1,274	44,043
17年3月期 第3四半期	752	2,728	1,183	46,936
(参考) 17年3月期	4,563	4,549	1,225	48,983

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の財政状態は、総資産が前期末と比較して52億1千万円増加しております。また、その他有価証券評価差額金が37億6千2百万円増加したことなどにより株主資本は42億4千6百万円増加し、株主資本比率は73.1%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が減少したこと、たな卸資産の増加や仕入債務の減少などにより、対前年同期比35億8千6百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入が増加したこと、固定資産の取得による支出が減少したことなどから、対前年同期比18億6千4百万円の支出減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、増配により配当金の支払額が増加したことから、対前年同期比9千1百万円の支出増となりました。

現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は前期末より49億3千9百万円減少し、440億4千3百万円となりました。

【参考】平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

		売上高	経常利益	当期純利益
通期	修正予想	百万円 62,000	百万円 3,220	百万円 2,200
	前回予想 (平成17年11月9日)	62,700	4,220	2,800

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 40円 52銭

【参考】平成18年3月期の個別業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

		売上高	経常利益	当期純利益
通期	修正予想	百万円 58,300	百万円 3,200	百万円 2,200
	前回予想 (平成17年11月9日)	59,000	4,200	2,800

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 40円 52銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当第3四半期及び1月における医薬品事業の業績動向を勘案し、通期の業績予想を中間決算発表時（平成17年11月9日）から上記のとおり修正いたしました。売上高につきましては既存製品の見直しを実施しましたことにより7億円減少しております。利益面におきましては、営業外収益において当初想定した以上の利益貢献が予想されますものの、販売費及び一般管理費におきまして、当第3四半期に締結いたしました腎性貧血治療薬の共同開発契約に基づく費用計上などにより研究開発費が予定を上回る見通しであることから、経常利益は10億円の減少、当期純利益は6億円の減少を見込んでおります。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

1. 四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	31,556	34,809	3,253		35,858
2. 受取手形及び売掛金	30,132	28,645	1,486		26,151
3. 有価証券	17,437	13,577	3,859		14,583
4. たな卸資産	10,513	8,455	2,057		9,797
5. 繰延税金資産	1,139	1,613	474		1,830
6. その他	6,165	6,182	17		5,526
7. 貸倒引当金	4	3	1		3
流動資産合計	96,938	93,282	3,656	3.9	93,743
固定資産					
(1)有形固定資産					
1. 建物及び構築物	11,456	11,892	435		11,768
2. 土地	13,095	12,918	177		12,918
3. その他	2,992	2,941	50		3,107
有形固定資産合計	27,544	27,752	208	0.7	27,794
(2)無形固定資産	3,611	3,429	181	5.3	3,835
(3)投資その他の資産					
1. 投資有価証券	37,500	32,766	4,733		34,917
2. 繰延税金資産	216	322	106		301
3. その他	4,457	5,258	801		4,459
4. 貸倒引当金	113	105	7		109
投資その他の資産合計	42,060	38,241	3,818	10.0	39,569
固定資産合計	73,215	69,423	3,791	5.5	71,199
資 産 合 計	170,154	162,705	7,448	4.6	164,943

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	7,843	8,269	426		8,437
2. 短期借入金	2,274	2,274	0		2,275
3. 1年以内償還予定転換社債	9,586	-	9,586		-
4. 未払法人税等	309	444	135		965
5. 賞与引当金	859	833	25		1,994
6. その他の引当金	993	994	1		911
7. その他	4,678	3,698	980		3,710
流動負債合計	26,544	16,514	10,030	60.7	18,295
固定負債					
1. 転換社債	12,191	21,777	9,586		21,777
2. 長期借入金	121	152	31		139
3. 繰延税金負債	1,971	-	1,971		-
4. 役員退職慰労引当金	1,367	1,272	94		1,295
5. 退職給付引当金	3,544	3,164	380		3,258
固定負債合計	19,195	26,367	7,171	27.2	26,470
負債合計	45,740	42,882	2,858	6.7	44,765
(少数株主持分)					
少数株主持分	81	85	3	4.1	92
(資本の部)					
資本金	24,219	24,219	-	-	24,219
資本剰余金	24,112	24,111	0	0.0	24,111
利益剰余金	71,889	71,085	803	1.1	71,344
その他有価証券評価差額金	8,152	4,272	3,880	90.8	4,390
自己株式	4,041	3,950	91	2.3	3,980
資本合計	124,332	119,738	4,593	3.8	120,085
負債、少数株主持分及び資本合計	170,154	162,705	7,448	4.6	164,943

2. 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
売上高	45,927	46,648	721	1.5	60,933
売上原価	18,924	17,784	1,140	6.4	23,530
返品調整引当金戻入額	23	28	4	15.4	28
返品調整引当金繰入額	23	25	2	9.2	23
売上総利益	27,002	28,866	1,864	6.5	37,406
販売費及び一般管理費	25,177	23,379	1,797	7.7	31,889
営業利益	1,825	5,487	3,661	66.7	5,516
営業外収益	1,022	399	622	155.9	672
1. 受取利息	59	76	17		119
2. 受取配当金	232	175	57		195
3. 有価証券評価益	628	62	565		253
4. その他	101	84	16		104
営業外費用	281	305	24	7.9	375
1. 支払利息	150	151	0		203
2. 為替差損	-	59	59		26
3. その他	130	94	35		146
経常利益	2,566	5,581	3,015	54.0	5,813
特別利益	1,009	1,962	952	48.5	2,265
1. 投資有価証券売却益	1,009	403	606		503
2. 厚生年金基金代行返上益	-	1,558	1,558		1,570
3. 訴訟損害賠償金	-	-	-		191
特別損失	285	48	237	485.8	99
1. 固定資産処分損	27	48	21		76
2. 減損損失	258	-	258		-
3. 投資有価証券評価損	-	-	-		22
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,290	7,494	4,204	56.1	7,980
法人税、住民税及び事業税	1,328	2,105	777	36.9	2,510
法人税等調整額	197	994	797	80.1	719
少数株主損益	10	6	4	60.4	14
四半期(当期)純利益	1,775	4,401	2,625	59.7	4,734

3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
区 分	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,290	7,494	7,980
減価償却費	2,302	2,156	3,011
減損損失	258	-	-
引当金の増減額	689	526	681
受取利息及び受取配当金	291	251	315
支払利息	150	151	203
為替差損益	33	75	12
厚生年金基金代行返上益	-	1,558	1,570
有価証券売却損益	1,009	403	504
有価証券評価損益	628	62	253
投資有価証券評価損	-	-	22
固定資産処分損	11	32	58
売上債権の増減額	3,981	4,050	1,512
たな卸資産の増減額	715	272	1,055
その他流動資産の増減額	0	957	1,032
仕入債務の増減額	620	1,064	1,236
その他流動負債の増減額	994	294	268
役員賞与の支払額	35	40	40
その他営業活動によるキャッシュ・フロー	39	36	69
小 計	956	5,641	9,326
利息及び配当金の受取額	255	215	277
利息の支払額	150	151	203
法人税等の支払額	1,982	4,953	4,836
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,834	752	4,563
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	50	50	58
定期預金の払戻による収入	58	49	49
特定金銭信託の払戻による収入	32	-	-
有価証券の売却による収入	1,399	1,188	1,188
有価証券の取得による収入	300	-	-
有形固定資産の取得による支出	1,461	1,051	1,658
有形固定資産の売却による収入	35	11	12
無形固定資産の取得による支出	497	1,264	1,911
投資有価証券の取得による支出	1,718	1,702	2,156
投資有価証券の売却による収入	1,828	414	633
貸付けによる支出	114	149	216
貸付金回収による収入	117	113	215
長期前払費用にかかる支出	7	0	284
その他投資活動によるキャッシュ・フロー	185	285	363
投資活動によるキャッシュ・フロー	863	2,728	4,549
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	270	410	470
短期借入金の返済による支出	260	390	440
長期借入金の返済による支出	28	43	65
親会社による配当金の支払額	1,194	1,087	1,087
自己株式の取得による支出	63	75	105
自己株式の売却による収入	2	2	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,274	1,183	1,225
・現金及び現金同等物に係る換算差額	33	75	12
・現金及び現金同等物の増減額	4,939	3,235	1,223
・現金及び現金同等物の期首残高	48,983	50,171	50,171
・合併に伴う現金及び現金同等物の受入高	-	-	35
・現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	44,043	46,936	48,983

4.セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

	医薬品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	43,441	2,486	45,927	-	45,927
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2,335	2,335	(2,335)	-
計	43,441	4,821	48,262	(2,335)	45,927
営業費用	41,628	4,912	46,541	(2,439)	44,101
営業利益又は営業損失()	1,812	90	1,721	103	1,825

前年同四半期(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

	医薬品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	44,075	2,573	46,648	-	46,648
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2,810	2,810	(2,810)	-
計	44,075	5,384	49,459	(2,810)	46,648
営業費用	38,543	5,420	43,964	(2,803)	41,161
営業利益又は営業損失()	5,531	36	5,494	(7)	5,487

(2) 所在地別セグメント情報

当四半期及び前年同四半期において、本邦売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

(3) 海外売上高

当四半期及び前年同四半期において、海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

5.販売実績

(単位：百万円)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
医 薬 品 事 業		%		%		%
そ の 他 代 謝 用 薬	1,855	4.0	1,247	2.7	608	48.8
神 経 系 用 薬	8,335	18.1	8,071	17.3	264	3.3
感 覚 器 官 用 薬	2,930	6.4	3,131	6.7	200	6.4
循 環 器 官 用 薬	13,300	29.0	12,825	27.5	475	3.7
消 化 器 官 用 薬	1,588	3.5	1,519	3.3	68	4.5
ホルモン・泌尿生殖・血液体液用薬	8,906	19.4	9,431	20.2	525	5.6
ア レ ル ギ ー 用 薬	2,404	5.2	2,662	5.7	258	9.7
そ の 他	4,119	9.0	5,186	11.1	1,067	20.6
計	43,441	94.6	44,075	94.5	634	1.4
そ の 他 の 事 業	2,486	5.4	2,573	5.5	87	3.4
合 計	45,927	100.0	46,648	100.0	721	1.5
(うち輸出高)	(364)	(0.8)	(1,525)	(3.3)	(1,161)	(76.1)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) 補足資料

1. 主要医薬品売上推移

(百万円)

製品名	決算期	平成17年3月期				平成18年3月期			
		第1四半期	中間期	第3四半期	通期	第1四半期	中間期	第3四半期	通期予想
糖尿病治療剤 グルファスト		693	841	1,247	1,543	486	1,047	1,855	2,600
唾液分泌促進剤 サラジェン		-	-	-	-	-	2	29	50
パーキンソン病治療剤 カバサル		2,473	5,021	7,861	10,010	2,705	5,379	8,138	10,620
アレルギー性結膜炎治療剤 リザベン点眼液		721	1,475	2,242	4,585	753	1,331	2,006	3,400
緑内障・高眼圧症治療剤 リズモンT G点眼液		292	579	889	1,138	302	605	924	1,200
高脂血症治療剤 ベザトール		2,655	5,321	8,239	10,481	2,815	5,571	8,383	11,100
脳循環改善剤 キサンボン		1,447	2,935	4,476	5,554	1,276	2,730	4,010	5,200
女性ホルモン剤 エストラダーム		145	279	430	538	138	268	416	520
子宮内膜症治療剤 ゾラデックス1.8mgデポ		310	648	985	1,220	278	581	886	1,170
切迫流・早産治療剤 ウテメリン		1,664	3,437	5,155	6,368	1,615	3,261	4,912	6,200
血液凝固阻止剤 フラグミン		739	1,492	2,320	2,921	739	1,427	2,102	2,720
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン		180	345	539	691	199	387	587	790
アレルギー性疾患治療剤 リザベン		679	1,327	2,064	2,856	626	1,211	1,865	2,550
気管支喘息治療剤 ドメナン		210	391	598	780	192	354	539	730
血圧降下剤 シナロング		-	-	104	312	280	570	907	1,280
体外診断用医薬品 フリースタイルキッセイ		319	656	1,022	1,308	369	696	1,103	1,410

2. 新薬開発状況(国内)

(平成18年1月現在)

開発段階	製品名／ 一般名	開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備考	
承認取得済	ユリーフ® (URIEF)／ シロドシン (silodosin)	KMD-3213	創製品／第一製薬共同開発	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用		
承認申請中	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／自社開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (α -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加	
	サラジェン® (SALAGEN)／ ピロカルピン (pilocarpine)	KSS-694	導入品／エム・ジ・アイ・ファーマ(アメリカ)	シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状 の改善	唾液分泌促進作用	効能追加	
臨床 試験	第Ⅱ/Ⅲ相	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／武田薬品共同開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (ピオグリタゾンとの併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
	第Ⅰ相		KUC-7483	創製品／自社開発	過活動膀胱	β 3受容体刺激作用	
				KUL-7211	創製品／自社開発	尿管結石に伴う痙攣緩解、排石促進	β 2, β 3受容体刺激作用
		KVK-702	自社開発	関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用		

※前回公表時(平成17年11月)からの変更点

①シロドシン(ユリーフ®):承認申請中→承認取得済

②サラジェン®のシェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状改善(効能追加):承認申請準備中→承認申請中

3.新薬開発状況(海外)

(平成18年1月現在)

開発段階	一般名/ 開発番号	開発区分/導出先	導出先権利許諾地域/自社開発地域	予想される適応症	主な作用
承認申請中	ミチグリニド (KAD-1229)	チョンウェ製薬(韓国)	韓国	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
承認申請準備中	ミチグリニド (KAD-1229)	ヒクマ(ヨルダン)	中東	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第 相	シロドシン (KMD-3213)	ワトソン(アメリカ)	アメリカ、カナダ、メキシコ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	1A受容体拮抗作用
	シロドシン (KMD-3213)	チョンウェ製薬(韓国)	韓国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	1A受容体拮抗作用
第 相準備中	シロドシン (KMD-3213)	レコルダッチ(イタリア)	欧州・中東・アフリカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	1A受容体拮抗作用
	¹ ミチグリニド (KAD-1229)	自社開発	中国	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	¹ ミチグリニド (KAD-1229)	オリエントユーロ(台湾)	台湾・香港	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	¹ シロドシン (KMD-3213)	シンモサ(台湾)	台湾・香港	前立腺肥大症に伴う排尿障害	1A受容体拮抗作用
第 相	ミチグリニド (KAD-1229)	自社開発	アメリカ	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン (KMD-3213)	第一製薬(日本)	中国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	1A受容体拮抗作用
	KGT	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病、肥満	SGLT2阻害作用
	² KUR-1246	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	切迫早産	2受容体刺激作用
	VX-702 (KVK-702)	ヴァーテックス(アメリカ)共同開発		関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用
第 相	KUC-7483	ベーリンガーインゲルハイム(ドイツ)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	過活動膀胱	3受容体刺激作用
	KFA-1982	自社開発		深部静脈血栓症など	血液凝固第Xa因子阻害作用

前回公表時(平成17年11月)からの変更点: 中国、韓国、台湾、中東等の開発状況を新たに記載、 KGTの適応症に「肥満」を追加

1:第 相臨床試験からの開発(第 相及び第 相臨床試験はスキップ)

2:メディシノバに技術導出したKUR-1246は第 相臨床試験の準備中